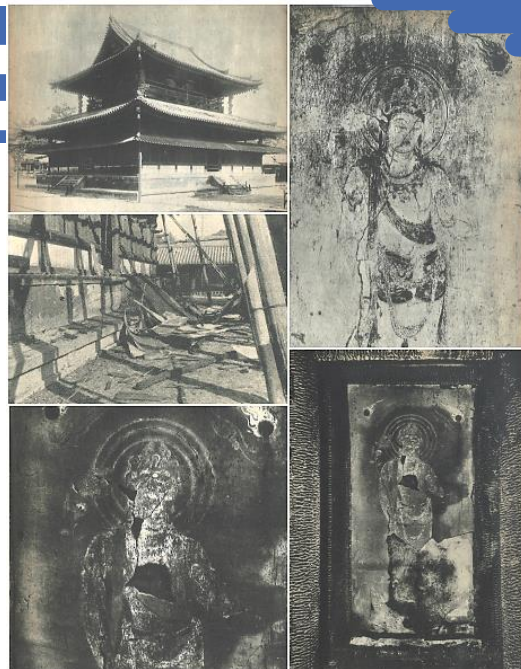


令和8年1月26日は 第72回文化財防火デー

文化財防火デー

昭和24年1月26日早朝、世界最古の木造建築として知られる法隆寺金堂（奈良県生駒郡斑鳩町）が炎上し、壁画を損傷する事件が発生しました。

この事件は、国民に強い衝撃を与え、災害から文化財を守る世論が高まり、昭和25年に「文化財保護法」が制定されました。昭和30年、国家消防本部（現消防庁）と文化財保護委員会（現文化庁）は、1月26日を「文化財防火デー」と定め、以降、毎年この日を中心に行政と住民が連携・協力し、全国各地で文化財防火運動と文化財愛護の啓発が行われています。



法隆寺と壁画の焼損（『三彩 法隆寺金堂火災特集』（昭和24年）より転載）

文化財防火訓練

と き

令和8年1月17日（土）

午前9時40分～【全体開会】

午前10時00分 火災発生（想定）

ところ

赤松山 願成就寺（藤原6599-1）

内 容

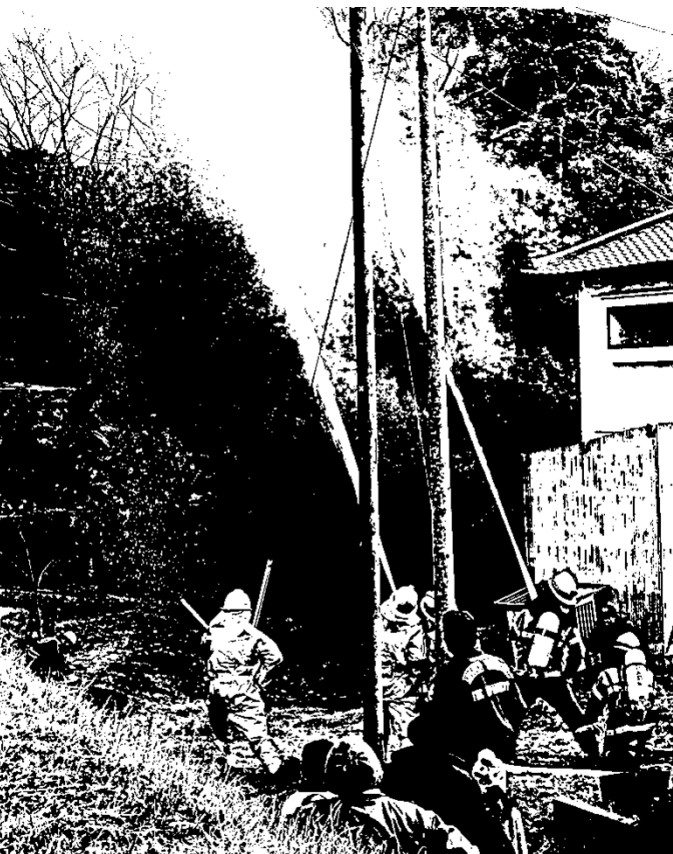
【放水訓練】

日出消防署・日出町消防団（第4分団）
による放水訓練

重要物件持ち出し訓練

【初期消火訓練】

消火器の取り扱い講習



平成23(2011)年 文化財防火訓練の様子（赤松山 願成就寺）

藤原地区のみなさまへ

令和8年1月17日(土) 午前10時より、日出町大字藤原赤松
「願成就寺」にて、文化財防火訓練を実施します。

消防署・地元消防団が、サイレン等を鳴らして出動、放水を行います。**訓練火災**への**ご理解**と**ご協力**をよろしくお願いいたします。

また、放水訓練終了後、**消火器の取り扱い講習**を行います。

地域の貴重な文化財を守ること、それは住民の命や日々の暮らしを守ることもあります。訓練は自由に見学できますので、皆様のご来場をお待ちしております。

日出町教育委員会社会教育課(文化財係)



訓練会場地図『国土地理院地図より』